

平成27年6月10日
消 防 庁

「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」の車両公開及びシンボルマークの作成

東日本大震災での教訓を踏まえ、緊急消防援助隊に新たに、特殊災害の対応に特化した部隊として編成する、エネルギー・産業基盤災害即応部隊（ドラゴンハイパー・コマンドユニット）の中核車両が完成したので、報道機関の皆さまに公開します。

併せて、同部隊の活動等が広く国民に認知されることを目的として、シンボルマークを作成しましたので、お知らせします。

1 公開日時及び場所（千葉県市原市消防局）

日時：平成27年6月18日（木）午後2時30分から

場所：丸善石油化学株式会社 千葉工場

（コスモ石油(株)千葉製油所タンクヤード）

千葉県市原市五井南海岸3番地

※今回配備車両に加え、大型化学車及び高所放水車ほかによる放水訓練を実施します。

※大規模な災害が発生し、又は発生するおそれが生じた場合は予告なく中止し、又は延期することがあります。



東日本大震災時、市原市で発生したコスモ石油(株)千葉製油所での火災

2 車両の概要等

(1) 背景

東日本大震災の教訓を踏まえ、石油コンビナート・化学プラント等のエネルギー・産業基盤の被災に備え、特殊災害の対応に特化した部隊である「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」を平成30年度末までに全国12地域に部隊を配備する予定です。

この部隊の中核車両として、大規模爆発等の消火・延焼防止のための長時間大量放水が可能となる「大型放水砲車」及び「大容量送水ポンプ車」を新たに整備し、平成26年度は千葉県市原市消防局及び三重県四日市市消防本部の2消防本部に配備しました。

(2) 車両の特徴

自然水利	大容量送水ポンプ車	大型放水砲車	
	<ul style="list-style-type: none"> ○迅速に現場投入が可能 ○1kmの遠距離送水が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ○最長100m程度先の火点に対し、最大毎分8,000リットル程度の大容量放水が可能 	
		泡原液搬送車 (既存配備)	
			<p>【参考】従来の消防車両放水能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型高所放水車：毎分3,000リットル程度 ・消防ポンプ自動車：毎分2,000リットル程度

3 ドラゴンハイパー・コマンドユニットのシンボルマーク

(1) シンボルマーク



※活用イメージ



(2) 今後の普及方法

ア ドラゴンハイパー・コマンドユニットは、シンボルマークを使用します。

イ シンボルマークについては、今後、消防庁ホームページ等の広報媒体を活用することで、周知を図ります。

【連絡先】

消防庁 広域応援室

島田、島袋、近藤

TEL : 03-5253-7527

FAX : 03-5253-7537